

令和3年度第3回放送番組審議会

■開催日時

令和4年3月2日(水) 14:30~16:00

■開催場所

秋田ケーブルテレビ 会議室

■出席委員(8名)

放送番組審議委員会会長 景山 陽一
放送番組審議委員 服部 洋之
北澤 孝助
永瀬 幸子
清水川 裕一
石山 友美
藤林 敦子
(順不同・敬称略)

■事務局出席者

代表取締役社長 末廣 健二
取締役兼コーポレート本部長 飯塚 雅子
クリエイティブ本部長 高橋 伸明
クリエイティブ副本部長 田中 康司
クリエイティブ本部マネージャー 佐竹 久美
TEAM CNA CREATION 檜垣 賢次
コーポレート本部 石岡 美香

■議事

- ・事務局からの報告事項
- ・自主放送番組についてのご意見

■視聴課題番組

番組名
① 対談企画「チャレンジ!秋田」 中村和夫氏×佐竹敬久氏
② 「し〜なチャン」スペシャルライブ
③ し〜なチャン 2022年2月8日分

■放送番組審議委員会からのご意見

【①対談企画「チャレンジ!秋田」】

- ・対談2名のキャラクターが立っているので、コンテンツとして成立している。
- ・当日観覧やライブ配信であればのめりこんで見ていると思うが、動画コンテンツにすると間延びをしてしまう。
- ・対談2名のキャラクターが際立っており、1時間の尺だったが楽しく見ることができた。
- ・秋田県出身者ではないため対談2名についてよく知らず、そのため対談内容もよくわからなかった。
- ・対談2名のコメントが上から目線のように、説教を聞いているようであった。
- ・対談が脱線することが多く、話の本質がわからなかった。
- ・MCの進行がとてもスムーズで、脱線しそうな対談2人をよくまとめていた。
- ・生放送だけではなく、緩急をつけるなど、配信を意識した構成でもよいのではないかと感じた。

【②「し〜なチャン」スペシャルライブ】

- ・歌詞などのテロップをつけてほしかった。
- ・秋田の芸人やミュージシャンをもっと露出できる場を提供できればいいと感じた。
- ・コロナ禍により直接生でライブを見ることが出来なかったため、観客を動員して開催できたことは有意義であった。
- ・普段は番組でMCを務めているメンバーの本業のパフォーマンスを見ることができた。
- ・観客の表情やインタビューなどもあればよかった。
- ・地域コンテンツMCの本業のライブという試みとしては面白い。

【③し〜なチャン】

- ・スタジオ外周辺の通行人や景色などを映してはどうか。
- ・マスクをした状態で声ごもりが気になるので、改善策を考える必要がある。
- ・テンポのいい番組。
- ・生で通行人にインタビューなどでできればいいのではないか。
- ・秋田市中心市街地にサテライトスタジオがあるということは、地域に根差した取り組みだと思う。
- ・珍しい企業やあまり知られていない企業をもっとピックアップしてほしい。
- ・MCの服装が気になった。
- ・1コマ1コマのコンテンツが長くなく、見やすい番組。
- ・ライブカメラを活用してみたらどうだろうか。